



平成26年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年7月1日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 峰三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営推進部長 (氏名) 篠原 真人 TEL 03-5384-7780
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 平成26年8月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第2四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第2四半期	272,981	5.2	11,105	3.5	11,609	6.0	6,173	3.5
25年11月期第2四半期	259,450	4.5	11,513	1.3	12,352	2.0	6,398	10.6

(注) 包括利益 26年11月期第2四半期 7,584百万円 (33.1%) 25年11月期第2四半期 11,336百万円 (19.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第2四半期	41.24	-
25年11月期第2四半期	42.74	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第2四半期	345,726	217,106	54.7
25年11月期	334,655	210,285	55.0

(参考) 自己資本 26年11月期第2四半期 188,996百万円 25年11月期 184,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	-	11.00	-	11.00	22.00
26年11月期	-	11.50	-	-	-
26年11月期(予想)	-	-	-	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	3.7	24,500	9.4	25,100	5.7	13,000	3.4	86.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無

以外の会計方針の変更 :無

会計上の見積りの変更 :無

修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年11月期2Q	153,000,000 株	25年11月期	153,000,000 株
26年11月期2Q	3,300,799 株	25年11月期	3,278,555 株
26年11月期2Q	149,705,730 株	25年11月期2Q	149,723,239 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3．四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4．補足情報	12
(1) 売上高・営業利益の状況と営業利益の増減要因	12
(2) 設備投資と主要な販売費・一般管理費	14
(3) 国内におけるサラダ調味料の業態別販売量および金額（キユーピー株式会社）	14
(4) 海外展開 売上高・営業利益の状況	14
(5) 営業外・特別損益の状況と主な増減内容	15
(6) 貸借対照表の状況と主な増減内容	15
(7) キャッシュ・フローの状況と主な増減内容	15
(8) 主要な経営指標等の推移	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株高が継続する中、企業の業績が上向くとともに、所得や雇用環境の改善が進みました。そのような中、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要やその反動がみられました。

食品業界においても、消費税率引き上げの影響を受ける中、簡便な商品へのニーズが一段と高まり、中食の需要が増加しました。一方、円安等による原資材価格の上昇やエネルギーコストの増加などのコスト上昇圧力が続きました。

食品物流業界においては、取扱量は堅調なものの、軽油価格や電気料金の高騰、人手・車両不足による運送コストの上昇など、厳しい状況となりました。

当社グループ（当社および連結子会社）の状況

平成25年度からの3年間を対象とする中期経営計画では、グループ全体で挑戦する風土を醸成し、国内での持続的成長と海外での飛躍的成長を遂げるべく、「ユニークさの発揮と創造」を軸にした4つの経営方針（経営基盤の強化、国内でのイノベーション、海外への本格展開、将来への布石）にグループが連携して取り組み、企業価値の一層の向上に努めております。

・売上高

調味料事業やサラダ・惣菜事業などが好調に推移したことにより、2,729億81百万円と前年同期に比べ135億31百万円（5.2%）の増収となりました。

・利益面

鶏卵相場や食油価格の上昇などの影響を受け、営業利益は111億5百万円と前年同期に比べ4億8百万円（3.5%）、経常利益は116億9百万円と前年同期に比べ7億43百万円（6.0%）、四半期純利益は61億73百万円と前年同期に比べ2億25百万円（3.5%）の減益となりました。

セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位 百万円)

	前第2四半期 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)	当第2四半期 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	増減(金額)	増減(比率)
調味料	71,679	76,112	4,433	6.2%
タマゴ	44,147	49,353	5,206	11.8%
サラダ・惣菜	47,157	49,735	2,578	5.5%
加工食品	29,135	28,599	536	1.8%
ファインケミカル	4,504	5,149	645	14.3%
物流システム	58,357	61,242	2,885	4.9%
共通	4,467	2,790	1,677	37.5%
合計	259,450	272,981	13,531	5.2%

[営業利益の内訳]

(単位 百万円)

	前第2四半期 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)	当第2四半期 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	増減(金額)	増減(比率)
調味料	6,302	5,876	426	6.8%
タマゴ	1,762	1,025	737	41.8%
サラダ・惣菜	1,382	1,469	87	6.3%
加工食品	412	155	567	-
ファインケミカル	507	499	8	1.6%
物流システム	1,329	1,538	209	15.7%
共通	639	537	102	16.0%
調整額	1	3	2	200.0%
合計	11,513	11,105	408	3.5%

調味料

- ・海外での拡大が進むとともに、国内はドレッシングが伸張り増収
- ・増収や価格改定の効果があったものの、主原料のコスト上昇を受け減益

タマゴ

- ・国内鶏卵相場の上昇の影響に加え、中食向けの液卵と外食向けのタマゴ加工品が堅調に推移し増収
- ・国内鶏卵相場の上昇に、価格改定が追いつかず減益

サラダ・惣菜

- ・需要増を後押しする提案活動と生産体制の強化で、カット野菜や惣菜が伸張り増収
- ・減価償却費の増加や2月の大雪の影響を受けたが、コスト改善と増収効果により増益

加工食品

- ・ジャムや育児食の強化商品は伸張したが、富士山仙水（株）の売却やアイテムの見直しにより減収
- ・不採算商品の整理と集約、販売促進費の低減により増益

ファインケミカル

- ・医薬用ヒアルロン酸の販売量は減少したが、医薬用EPAの好調により増収、営業利益は前年並み

物流システム

- ・専用物流などの取り扱いの拡大が進み増収
- ・増収効果に加え、コスト改善が進み増益

共通

- ・前年に発生した食品メーカー向け製造機械の販売分の反動により、減収減益

(2) 財政状態に関する説明

総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、3,457億26百万円と前連結会計年度末に比べ110億71百万円増加
主に「受取手形及び売掛金」、「有形固定資産」、「投資有価証券」の増加、「現金及び預金」の減少による
- ・負債は、1,286億20百万円と前連結会計年度末に比べ42億51百万円増加
主に「未払法人税等」、「引当金」、「長期借入金」の増加、「その他」に含まれる未払費用の減少による
- ・純資産は、2,171億6百万円と前連結会計年度末に比べ68億21百万円増加
主に「利益剰余金」、「少数株主持分」の増加による

キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物の残高は、374億91百万円と前連結会計年度末に比べ64億71百万円減少

各キャッシュ・フローの状況

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費に加え、引当金、売上債権、たな卸資産の増加、その他に含まれる未払費用の減少、法人税等の支払いなどにより113億65百万円の収入（前年同期は86億25百万円の収入）
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産、関係会社株式の取得による支出などにより184億75百万円の支出（前年同期は115億7百万円の支出）
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入、配当金の支払いなどにより4億26百万円の収入（前年同期は6億74百万円の支出）

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、主原料価格の変動や消費税率引き上げによる市況の変化など、当社グループにとって不透明な環境が続くものと思われまます。

当社グループは、平成25年度からの3年間を対象とする中期経営計画の2年目にあたり、国内での持続的成長と海外での飛躍的成長をめざし、「国内でのイノベーション」と「海外への本格展開」を着実に進めてまいります。

国内においては、マヨネーズの万能調味料化や卓上化を進めるとともに、最適な生産体制の構築による効率化や増産への対応を進め、基幹領域を深耕してまいります。また、スーパーマーケットのチルド売場やネット販売、宅配ルートなど、新たな販路への展開に挑戦してまいります。

また、海外においては、中国や東南アジアの生産および営業の拠点を活用し、エリア特性に応じた展開によるアジアのマヨネーズ市場の拡大や、グループ資源の活用による世界的な外食チェーンとの取り組みなど、アジアでの本格展開を進めてまいります。

なお、本年1月9日に公表しました平成26年11月期の連結業績予想に対しましては、売上高は順調に推移しており50億円の増加を見込んでおりますが、営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,967	27,495
受取手形及び売掛金	77,460	81,823
有価証券	10,000	10,000
商品及び製品	12,478	13,460
仕掛品	950	865
原材料及び貯蔵品	5,878	6,738
その他	5,943	5,705
貸倒引当金	242	210
流動資産合計	146,435	145,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	138,035	143,781
減価償却累計額	82,213	84,295
建物及び構築物（純額）	55,822	59,485
機械装置及び運搬具	133,368	138,026
減価償却累計額	109,274	111,516
機械装置及び運搬具（純額）	24,094	26,510
土地	42,191	45,486
建設仮勘定	7,401	6,749
その他	16,702	17,682
減価償却累計額	10,384	11,052
その他（純額）	6,318	6,630
有形固定資産合計	135,828	144,862
無形固定資産	2,667	2,584
投資その他の資産		
投資有価証券	23,536	26,392
前払年金費用	15,736	15,953
その他	11,026	10,597
貸倒引当金	575	543
投資その他の資産合計	49,724	52,400
固定資産合計	188,220	199,847
資産合計	334,655	345,726

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,786	51,762
短期借入金	8,312	8,813
未払法人税等	2,725	4,454
引当金	2,169	3,872
その他	31,907	28,401
流動負債合計	95,901	97,305
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	3,711	6,276
引当金	2,315	2,378
資産除去債務	332	649
その他	12,108	12,010
固定負債合計	28,468	31,314
負債合計	124,369	128,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	29,434	29,434
利益剰余金	132,491	137,018
自己株式	3,392	3,400
株主資本合計	182,638	187,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,771	4,593
繰延ヘッジ損益	4	8
為替換算調整勘定	3,200	2,744
その他の包括利益累計額合計	1,566	1,840
少数株主持分	26,080	28,110
純資産合計	210,285	217,106
負債純資産合計	334,655	345,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)
売上高	259,450	272,981
売上原価	196,484	208,293
売上総利益	62,966	64,688
販売費及び一般管理費	51,452	53,582
営業利益	11,513	11,105
営業外収益		
受取利息	66	90
受取配当金	283	203
持分法による投資利益	71	9
その他	595	520
営業外収益合計	1,018	823
営業外費用		
支払利息	125	142
その他	53	178
営業外費用合計	179	320
経常利益	12,352	11,609
特別利益		
固定資産売却益	38	48
投資有価証券売却益	56	43
関係会社株式売却益	-	198
受取補償金	55	-
特別利益合計	150	291
特別損失		
固定資産除却損	396	421
減損損失	57	-
その他	49	43
特別損失合計	503	464
税金等調整前四半期純利益	12,000	11,436
法人税等	4,614	4,235
少数株主損益調整前四半期純利益	7,386	7,200
少数株主利益	987	1,027
四半期純利益	6,398	6,173

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年12月1日 至平成25年5月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年12月1日 至平成26年5月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	7,386	7,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,102	184
繰延ヘッジ損益	8	5
為替換算調整勘定	1,851	575
持分法適用会社に対する持分相当額	4	1
その他の包括利益合計	3,950	384
四半期包括利益	11,336	7,584
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,808	6,446
少数株主に係る四半期包括利益	1,528	1,137

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,000	11,436
減価償却費	6,826	7,639
減損損失	57	-
持分法による投資損益（は益）	71	9
投資有価証券評価損益（は益）	8	4
引当金の増減額（は減少）	1,895	1,677
前払年金費用の増減額（は増加）	125	217
受取利息及び受取配当金	350	293
支払利息	125	142
固定資産除売却損益（は益）	362	378
売上債権の増減額（は増加）	3,461	4,141
たな卸資産の増減額（は増加）	968	1,644
仕入債務の増減額（は減少）	2,004	718
その他	3,436	2,185
小計	15,117	13,505
利息及び配当金の受取額	380	311
利息の支払額	126	143
法人税等の支払額	6,745	2,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,625	11,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	-	5,000
有価証券の償還による収入	-	5,000
有形固定資産の取得による支出	14,014	15,755
無形固定資産の取得による支出	531	242
投資有価証券の取得による支出	214	1,022
関係会社株式の取得による支出	-	2,184
子会社株式の取得による支出	7	-
子会社株式の売却による収入	9	432
貸付けによる支出	49	40
貸付金の回収による収入	61	60
定期預金の払戻による収入	3,000	-
その他	238	277
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,507	18,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	470	50
長期借入れによる収入	3,500	3,409
長期借入金の返済による支出	811	401
社債の償還による支出	500	-
配当金の支払額	1,572	1,647
少数株主への配当金の支払額	287	337
自己株式の取得による支出	1	1
その他	530	644
財務活動によるキャッシュ・フロー	674	426
現金及び現金同等物に係る換算差額	494	210
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	3,061	6,471
現金及び現金同等物の期首残高	40,387	43,963
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,325	37,491

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期連結累計期間（自平成24年12月1日至平成25年5月31日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
売上高										
外部顧客への売上高	71,679	44,147	47,157	29,135	4,504	58,357	4,467	259,450	-	259,450
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,746	2,927	176	846	180	11,672	4,468	22,018	22,018	-
計	73,426	47,075	47,334	29,982	4,685	70,029	8,935	281,468	22,018	259,450
セグメント利益又は損失（ ）	6,302	1,762	1,382	412	507	1,329	639	11,511	1	11,513

（注）セグメント利益又は損失（ ）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	合計額
減損損失	-	-	-	-	-	57	-	57	-	57

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成25年12月1日 至 平成26年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・ 惣菜	加工食品	ファイン ケミカル	物流 システム	共通	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)
売上高										
外部顧客への 売上高	76,112	49,353	49,735	28,599	5,149	61,242	2,790	272,981	-	272,981
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	2,980	3,159	200	880	132	11,908	4,547	23,810	23,810	-
計	79,092	52,512	49,935	29,480	5,282	73,151	7,337	296,792	23,810	272,981
セグメント利益	5,876	1,025	1,469	155	499	1,538	537	11,102	3	11,105

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

4. 補足情報

- 注) 1. 「(8) 主要な経営指標等の推移」を除き、表示単位未満の端数は四捨五入にて表示しており、合計が合わない場合があります。
2. 本資料中の計画数値は本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際には様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

(1) 売上高・営業利益の状況と営業利益の増減要因

【売上高】

(億円)

	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
24年11月期	調味料	328	357	685	365	1,049	336	1,386
	タマゴ	211	217	428	207	635	221	856
	サラダ・惣菜	209	232	441	246	687	228	916
	加工食品	140	156	296	147	443	148	591
	ファインケミカル	17	19	36	23	58	25	83
	物流システム	281	288	569	294	863	294	1,157
	共通	14	16	30	14	44	18	62
	合計	1,199	1,285	2,484	1,295	3,779	1,271	5,050
25年11月期	調味料	331	386	717	378	1,095	359	1,454
	タマゴ	218	223	441	222	663	248	912
	サラダ・惣菜	227	244	472	261	733	247	980
	加工食品	138	154	291	148	439	145	584
	ファインケミカル	23	22	45	23	68	29	97
	物流システム	284	299	584	311	895	309	1,203
	共通	28	17	45	14	59	17	76
	合計	1,249	1,345	2,595	1,357	3,951	1,354	5,305
26年11月期	調味料	359	402	761				1,540
	タマゴ	241	253	494				985
	サラダ・惣菜	242	255	497				1,010
	加工食品	136	150	286				570
	ファインケミカル	23	28	51				115
	物流システム	300	312	612				1,220
	共通	13	15	28				60
	合計	1,315	1,415	2,730				5,500
前年差	調味料	28	16	44				86
	タマゴ	22	30	52				73
	サラダ・惣菜	15	11	26				30
	加工食品	2	4	5				14
	ファインケミカル	0	6	6				18
	物流システム	16	13	29				17
	共通	14	2	17				16
	合計	66	70	135				195

平成26年11月期通期は、平成26年7月1日発表の計画数値を表示しております。

第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

【営業利益】

(億円)

	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
24年11月期	調味料	23	31	54	38	93	22	115
	タマゴ	13	14	27	12	40	9	49
	サラダ・惣菜	5	9	15	11	25	6	31
	加工食品	3	1	4	2	6	5	10
	ファインケミカル	2	2	4	3	6	3	10
	物流システム	7	10	16	11	28	5	32
	共通	2	2	5	2	7	1	8
	合計	50	67	117	75	192	42	234
25年11月期	調味料	23	40	63	29	92	23	115
	タマゴ	6	11	18	11	29	5	34
	サラダ・惣菜	4	10	14	13	27	7	35
	加工食品	4	0	4	1	5	4	9
	ファインケミカル	3	2	5	1	6	3	9
	物流システム	3	11	13	10	24	8	32
	共通	3	3	6	2	8	0	8
	合計	39	76	115	66	181	43	224
26年11月期	調味料	23	36	59				118
	タマゴ	1	11	10				38
	サラダ・惣菜	4	11	15				37
	加工食品	1	2	2				0
	ファインケミカル	2	3	5				10
	物流システム	6	9	15				35
	共通	3	3	5				7
	合計	36	75	111				245
前年差	調味料	1	4	4				3
	タマゴ	7	0	7				4
	サラダ・惣菜	0	1	1				2
	加工食品	3	3	6				9
	ファインケミカル	1	1	0				1
	物流システム	3	1	2				3
	共通	1	0	1				1
	合計	3	1	4				21

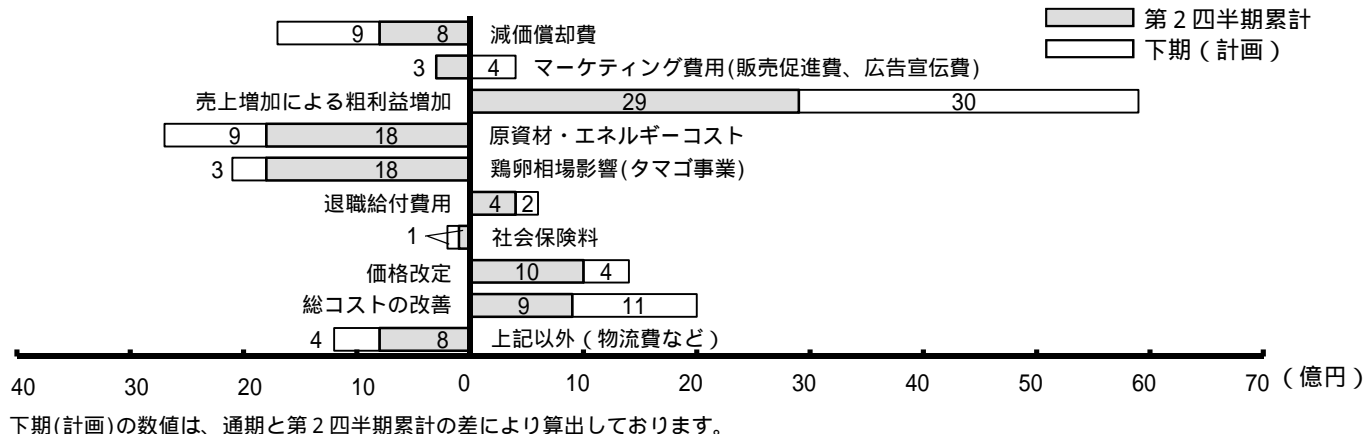
平成26年11月期通期は、平成26年7月1日発表の計画数値を表示しております。

第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

【営業利益の増減要因(前年差)】

(億円)

	25年11月期	26年11月期	前年差
第2四半期累計	115	111	4
下期(計画)	109	134	25
通期	224	245	21



(2) 設備投資と主要な販売費・一般管理費

(億円)

	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	26年11月期 第2四半期累計	25年11月期	26年11月期計画
設備投資	121	148	163	271	350
減価償却費	66	68	76	146	163
販売促進費	93	97	101	205	202
広告宣伝費	42	42	41	79	81
物流費	142	148	157	305	315
労務費	120	123	130	254	262
研究開発費	16	17	18	37	41

(3) 国内におけるサラダ調味料の業態別販売量および金額(キユーピー株式会社)

		24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計(A)	26年11月期 第2四半期累計(B)	前年差(B - A)
		家庭用	販売量(千t)	63	65
	金額(億円)	365	377	387	11
業務用	販売量(千t)	53	53	53	0
	金額(億円)	200	203	210	7

平成25年11月期の商品カテゴリーの整理に伴い、平成24年11月期実績を補正しております。

(4) 海外展開 売上高・営業利益の状況

(億円)

	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	26年11月期 第2四半期累計	25年11月期	26年11月期計画
海外 売上高	94	112	150	238	309
中国	28	34	50	81	107
東南アジア	17	24	31	52	67
北米	42	44	58	84	110
日本からの輸出等	8	10	11	21	25
海外 営業利益	4	4	10	12	19

海外子会社(中国、東南アジア、北米)の数値は、10月から3月を対象としております。

（5）営業外・特別損益の状況と主な増減内容

			増減内容 (25年11月期 第2四半期累計対比)	(億円)		
	25年11月期 第2四半期累計	26年11月期 第2四半期累計		24年11月期	25年11月期	26年11月期 計画
営業外損益	8	5	為替差益、デリバティブ評価益 の減少 3	11	13	6
特別損益	4	2	関係会社株式売却益の増加 +2	11	13	9

（6）貸借対照表の状況と主な増減内容

			増減	増減内容(25年11月期対比)
	25年11月期	26年11月期 第2四半期		
(資産の部)				
流動資産	1,464	1,459	6	現預金の減少 65 売掛債権の増加 +44 たな卸資産の増加 +18
固定資産				
有形・無形固定資産	1,385	1,474	90	取得による増加 +163 減価償却による減少 76
投資その他の資産	497	524	27	投資有価証券の増加 +29
(負債の部)				
	1,244	1,286	43	借入金の増加 +31 未払法人税等の増加 +17
(純資産の部)				
	2,103	2,171	68	利益剰余金の増加 +45 少数株主持分の増加 +20

（7）キャッシュ・フローの状況と主な増減内容

			増減内容 (25年11月期 第2四半期累計対比)	(億円)	
	25年11月期 第2四半期累計	26年11月期 第2四半期累計		24年11月期	25年11月期
営業活動による キャッシュ・フロー	86	114	仕入債務の減少 13 法人税等の支払額の減少 +44	332	274
投資活動による キャッシュ・フロー	115	185	有形固定資産の取得の増加 17 関係会社株式の取得の増加 22 定期預金払戻の収入の減少 30	244	219
財務活動による キャッシュ・フロー	7	4	借入金の増加 +8 社債償還の支出の減少 +5	70	23

(8) 主要な経営指標等の推移

	24年11月期 第2四半期累計	25年11月期 第2四半期累計	26年11月期 第2四半期累計	24年11月期	25年11月期
売上高（百万円）	248,353	259,450	272,981	504,997	530,549
対前期増減率（％）	4.0	4.5	5.2	3.8	5.1
営業利益（百万円）	11,669	11,513	11,105	23,368	22,402
対前期増減率（％）	23.5	1.3	3.5	12.3	4.1
売上高営業利益率（％）	4.7	4.4	4.1	4.6	4.2
経常利益（百万円）	12,113	12,352	11,609	24,467	23,749
売上高経常利益率（％）	4.9	4.8	4.3	4.8	4.5
四半期(当期)純利益（百万円）	7,157	6,398	6,173	12,291	12,567
売上高四半期(当期)純利益率（％）	2.9	2.5	2.3	2.4	2.4
純資産額（百万円）	191,119	205,398	217,106	195,928	210,285
総資産額（百万円）	297,198	316,322	345,726	306,515	334,655
自己資本比率（％）	56.1	56.6	54.7	55.8	55.0
営業活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	14,870	8,625	11,365	33,246	27,369
投資活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	14,951	11,507	18,475	24,434	21,897
財務活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	9,573	674	426	7,022	2,307
フリーキャッシュ・フロー （営業CF+投資CF）（百万円）	81	2,881	7,109	8,811	5,471
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高（百万円）	34,182	37,325	37,491	40,387	43,963
有利子負債（百万円）	22,961	24,945	29,056	23,185	25,882
1株当たり純資産額（円）	1,113.19	1,196.69	1,262.51	1,141.68	1,230.32
1株当たり四半期(当期)純利益（円）	47.80	42.74	41.24	82.09	83.94
1株当たりフリーキャッシュ・フロー（円）	0.54	19.25	47.49	58.85	36.55
1株当たり第2四半期(年間)配当額（円）	9.5	11.0	11.5	20.0	22.0
従業員数（人）	12,259	12,652	12,963	12,425	12,598
平均臨時雇用者数（人）	10,888	11,298	11,433	11,154	11,316
第2四半期末(期末)株価（円）	1,108	1,419	1,530	1,200	1,454

注) 売上高には、消費税等は含めておりません。